

令和2年度学校評価（中間評価）結果

学校評価委員会

- 1 実施時期 令和2年10月8日（木）～30日（金）
- 2 対象・回収率（調査方法 質問紙法）

分類	外部評価		自己評価	生徒		
	保護者	学校運営協議会	教員	1年	2年	3年
回答率	72%	92%	100%	92%	96%	100%

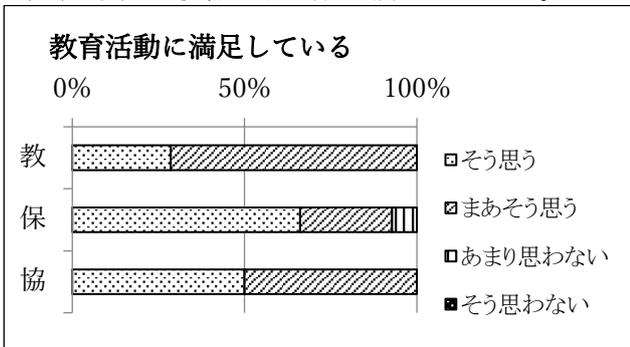
3 調査結果

保護者、学校運営協議会委員、教員のアンケートは、学校経営・運営ビジョンの3つの重点目標の6項目から評価項目を立て、同じアンケートに回答する形にした。これにより、三者の評価の違いを回答結果から確認、分析できるようにした。分析の観点は、以下のとおりである。

- (1) 三者の評価が同じ状況である場合は、学校運営がビジョンに沿って順調に行われている、又は、その逆に大きな問題があると判断する。
- (2) 三者の評価にずれ（別の傾向の評価）がある場合は、改善を有する問題があると判断する。
- (3) 「そう思う」、「まあそう思う」の回答は、学校運営に対する肯定的な評価と判断する。その中で、「まあそう思う」の評価が「そう思う」を上回る場合は、やや評価が低いと判断する。
- (4) 「あまり思わない」、「そう思わない」の回答は、学校運営に対する否定的な評価（問題があるとする評価）と判断する。その中で「そう思わない」とする評価がある場合は、問題が顕著に認識されている内容があり、喫緊に改善を要する事項であると判断する。

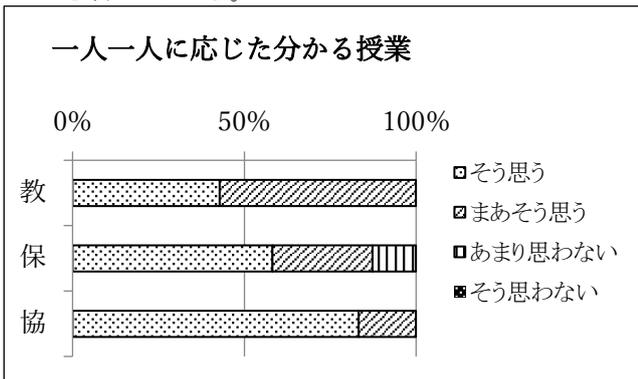
4 学校運営・経営ビジョンに対する評価

(1) 本校の教育活動全般に満足している。



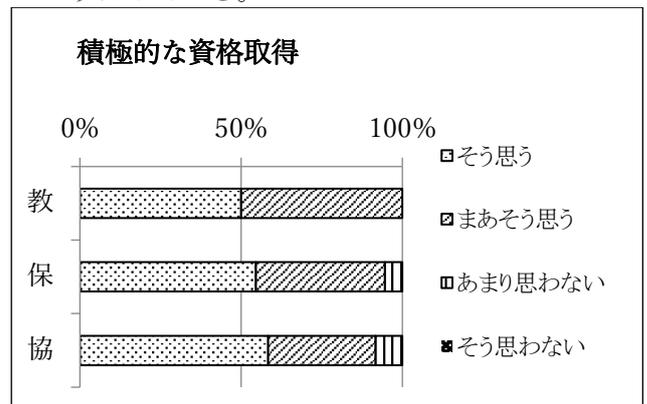
全体として教育活動への満足度は高いが、満足できていない（問題を感じている）保護者がいることが分かる。

(2) 学校は、生徒一人ひとりに応じた分かる授業を行っている。



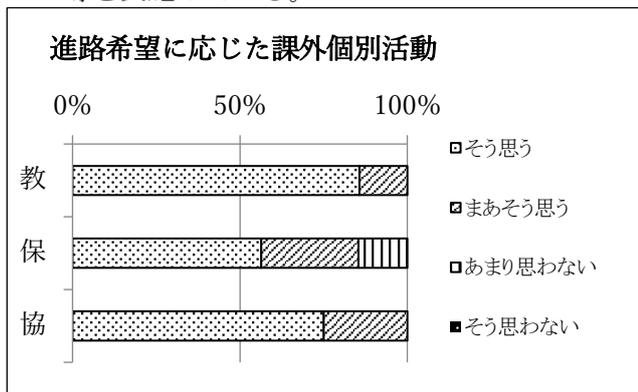
全体として授業に対しては肯定的な評価である。保護者の中には、もっと個々の生徒に応じた授業をしてほしいという要望があることがわかる。学校運営協議会委員（以下 委員）は、授業に対して教員や保護者以上に高く評価している。

(3) 学校は、生徒が資格を積極的に取得をするようにしている。



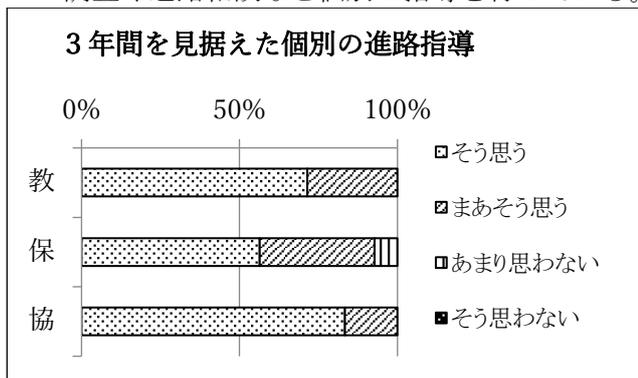
教員は、資格取得に対してよく取り組んでいると評価しているが、保護者や委員は、やや課題を感じている。特に委員においては、さらに資格取得に力を入れていく必要を感じていると判断できる。

(4) 学校は、生徒の進路希望に応じた課外個別指導を実施している。



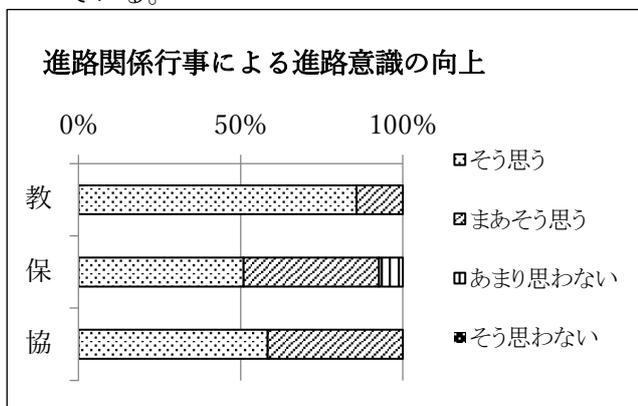
教員、委員ともに進路希望に応じた個別の指導を高く評価している。反面、保護者の中には、満足感が低い保護者がいる。

(5) 学校は、生徒の3年間を見据えて、進路希望調査や進路相談など個別の指導を行っている。



委員は、進路に関する指導を良く評価しており、教員の自己評価も良い。反面、保護者には、やや不足を感じている保護者がいることが分かる。

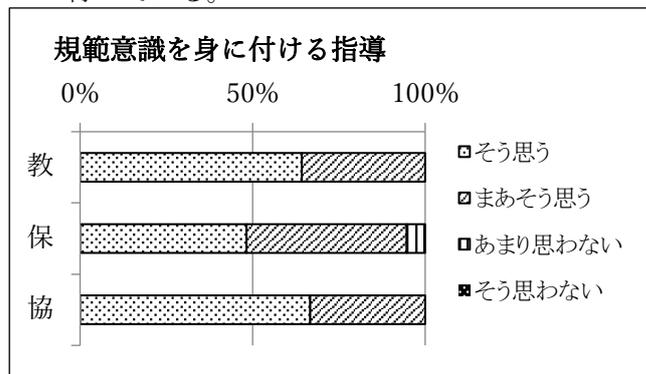
(6) 学校は、進路に関する講座や企業説明会などの進路関係行事を行い、進路意識の向上に努めている。



(5)と同じ傾向の評価となったが、教員は、生徒に対する指導の成果をより実感しているが、保護者、委員ともに(5)に比べ、「そう思う」とする評価

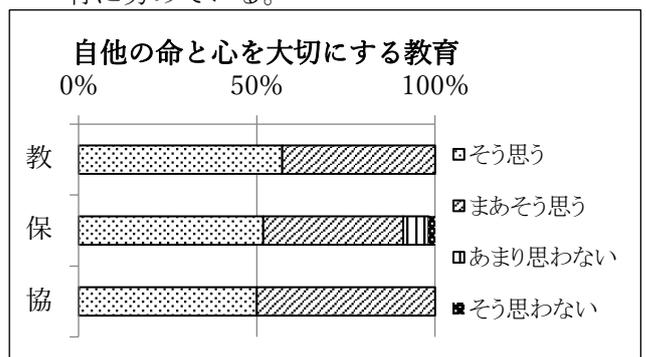
が下がっている。

(7) 学校は、生徒が礼儀やマナー、社会人として必要な規範意識を身に付けられるよう指導を行っている。



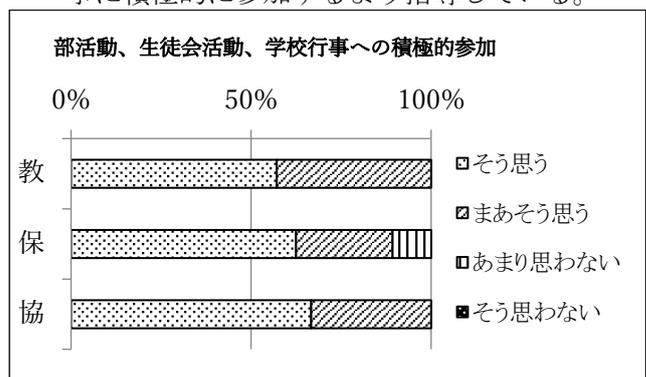
教員、委員ともに同じ傾向の評価であり、規範意識に関する指導は、ある程度の成果があると見ている。反面、保護者は、ほぼ良いと判断しているが、「そう思う」とする評価は低く、問題を感じている保護者もいることが分かる。

(8) 学校は、生徒が自他の命と心を大切にする教育に努めている。



教員は、学校の取り組みに肯定的な評価をしているが、問題を感じている保護者がいることが分かる。「そう思わない」とする保護者がおり、「あまり思わない」とする保護者もいることから、どの点で問題があるのか聞き取り等も含め把握が必要である。

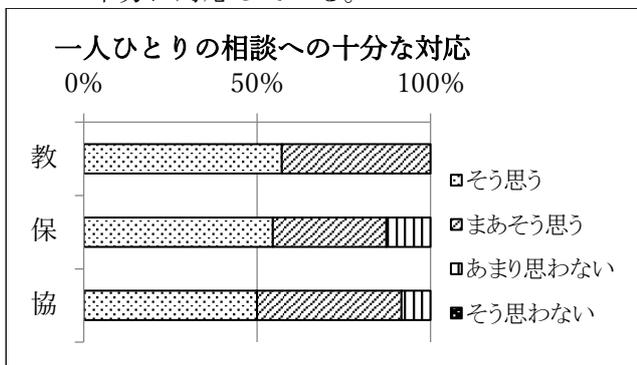
(9) 学校は、生徒が部活動、生徒会活動、学校行事に積極的に参加するよう指導している。



保護者の中には、生徒の取り組みに対する指導に

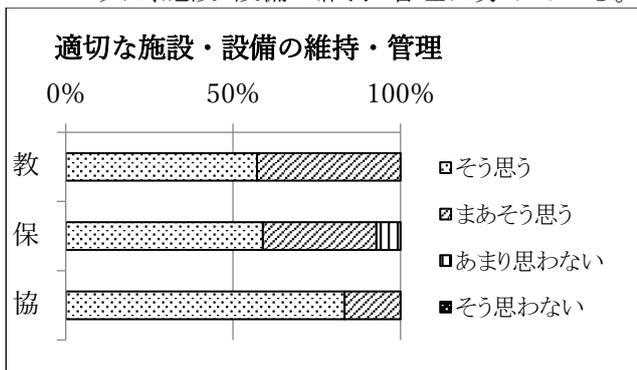
やや問題を感じている保護者がいることが分かる。どの点で問題があるのか、可能であれば聞き取り等も含め把握が必要である。

(10) 学校は、生徒一人ひとりの相談に対して、十分に対応している。



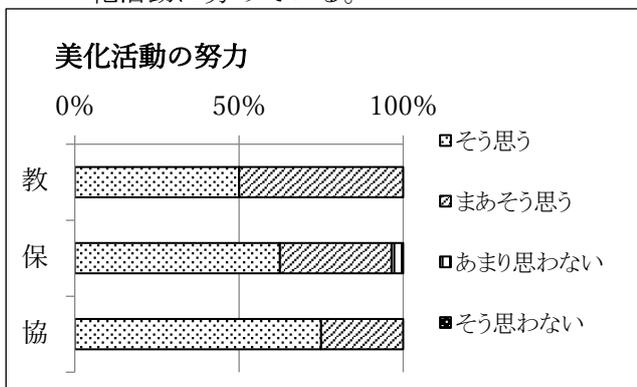
委員の中に生徒の相談にやや不十分さを感じている委員がいることが分かる。保護者も同様である。

(11) 学校は、生徒が安全に学校生活を送れるように、施設・設備の維持・管理に努めている。



委員は、施設・設備の管理に対して良く評価していることが分かる。保護者の中には、問題を感じている保護者がいることが分かる。

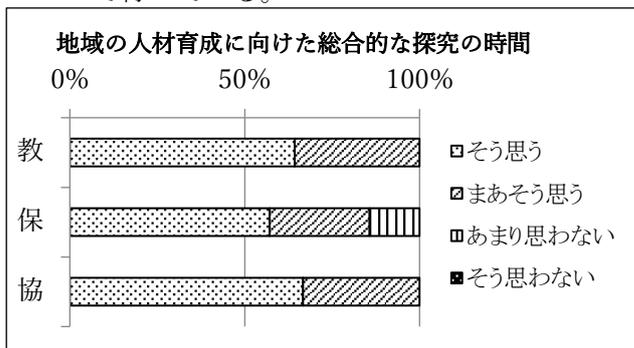
(12) 学校は、生徒が清潔な環境で生活し学ぶことができるように、学校内外の清掃などの美化活動に努めている。



(11) に比べて教員、委員ともに美化の点で、施設等の維持管理の評価に比べやや低い傾向がある。校内の清掃は、生徒の活動としても十分に行っていることから、教員の中でも、どの点で問題があ

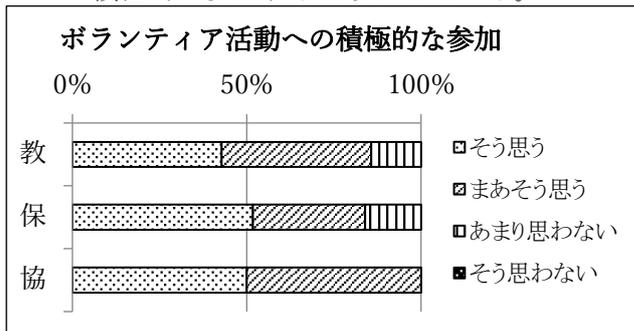
るのか確認し改善する必要がある。

(13) 学校は、地域の発展に貢献する人材を育てるため、総合的な探究の時間の授業を工夫して行っている。



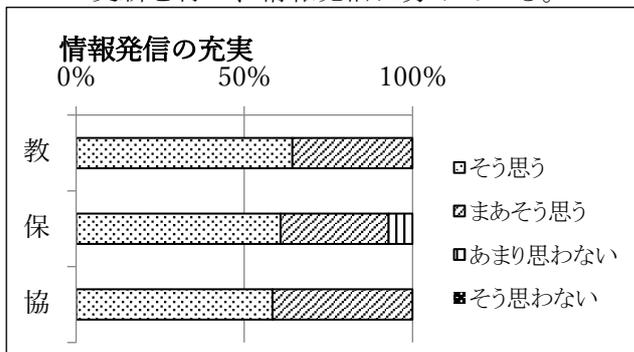
学習成果の発表（公開）を含め、成果が伝わりにくい授業であるため、保護者の中の評価はやや低い。保護者にとっては、授業での取組が、地域（広くは社会全体）の人材育成にどう結びついていくのか、授業そのものの説明と理解が必要である。

(14) 学校は、生徒が地域のボランティア活動に積極的に参加するようにしている。



三者ともに「まあそう思う」の評価がやや多く、「あまり思わない」とする評価が、教員、保護者にあることから、ボランティア活動に対する評価全体が低いと言える。コロナ禍の状況もあり、ほとんどのボランティア活動が実施できていないことからの評価結果とみられる。

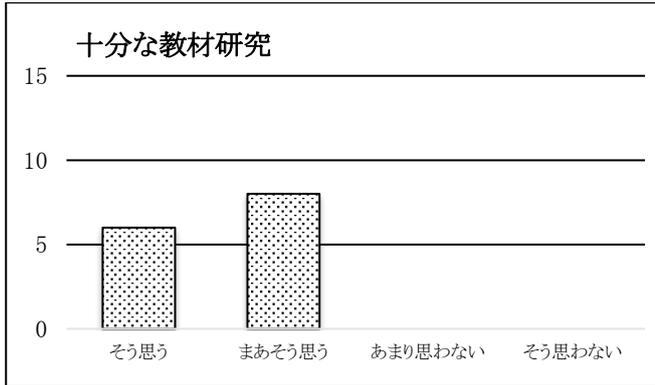
(15) 学校は、校報の定期的な発行や学校HPの更新を行い、情報発信に努めている。



三者ともに同様の評価傾向にある。保護者の中には、さらに情報発信が必要と考える保護者がいることが分かる。

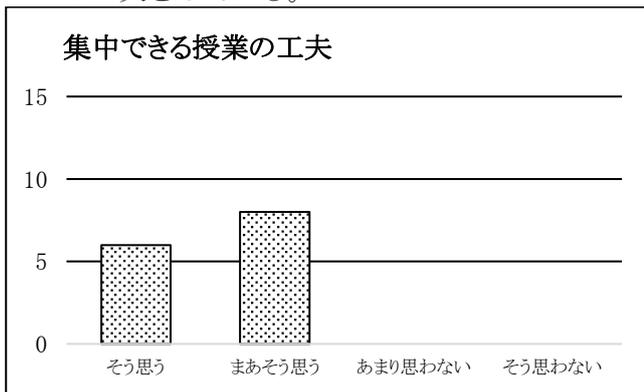
5 授業に関する教員の自己評価

(1) 教材研究を十分に行って授業に臨んでいる。



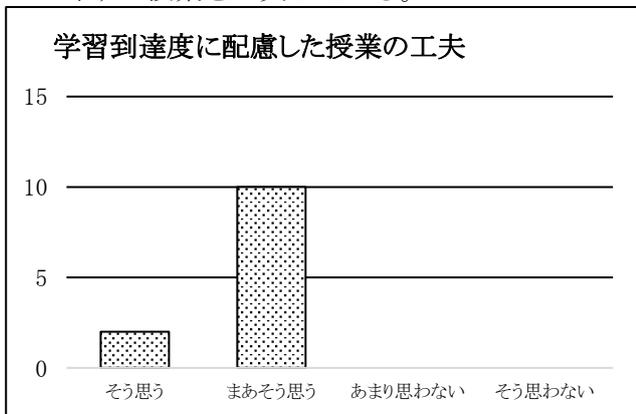
教員のほぼ全員が、教材研究を行ったうえで授業に臨んでいることが分かる。「まあそう思う」とする回答が「そう思う」を上回っていることから、教材研究のさらなる必要性を感じていることが分かる。

(2) 生徒が集中して授業に取り組めるように授業の工夫をしている。



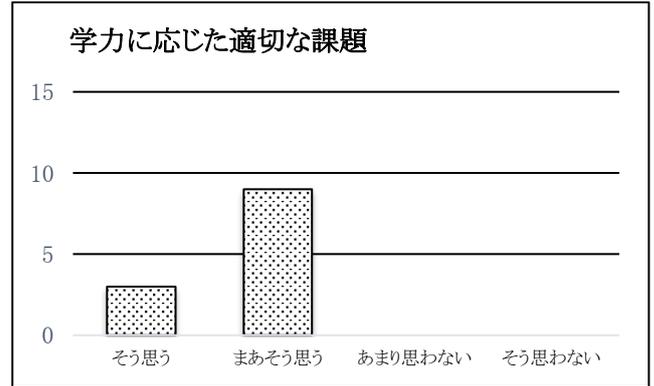
(1) とほぼ同様の傾向が見られる。

(3) 生徒一人一人の学習到達度に配慮し、分かりやすい授業を工夫している。



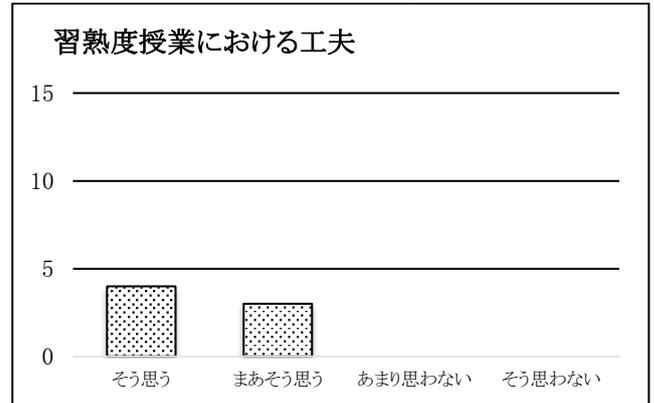
全体的に工夫や配慮した授業に努めていることが分かるが、「そう思う」の評価が低く、「まあそう思う」の評価が多いことから、課題を感じながら授業を行っていることが分かる。

(4) 生徒の学力の実態に応じた適切な課題を与えるようにしている。



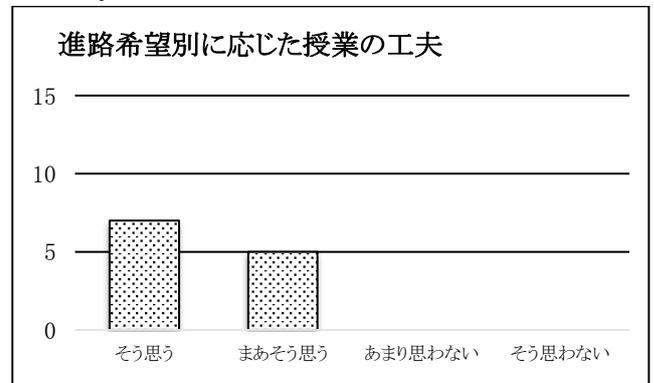
全体的に学力に応じた課題を設けた授業に努めていることが分かるが、「そう思う」の評価が低く、「まあそう思う」の評価が多いことから、課題を感じながら授業を行っていることが分かる。

(5) 習熟度別授業による効果が最大限発揮できるような授業を工夫している。



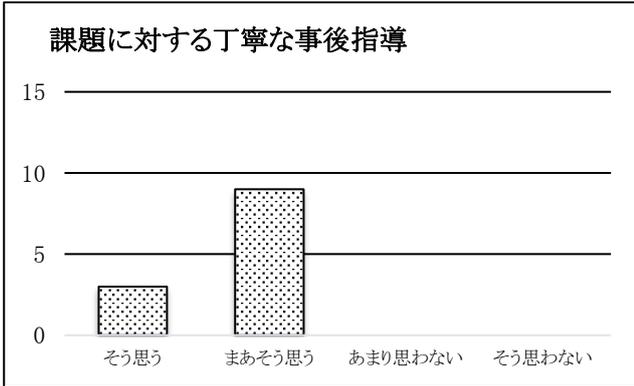
回答がないままの提出があり、授業者として、習熟度授業に対する課題意識を持っている状況が伺われる。生徒の実態から、2グループでの授業に難しさを感じていると思われる。

(6) 進路希望別に対応できるように授業を工夫している。



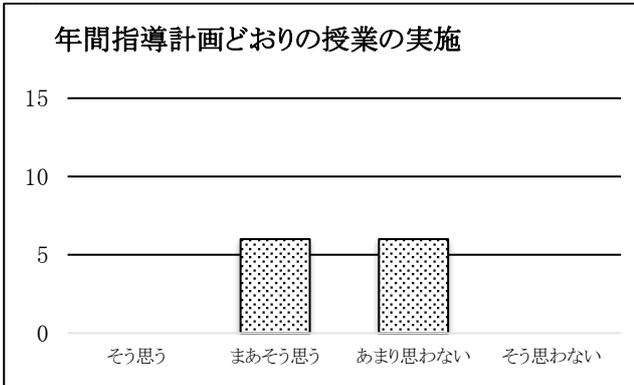
進路希望に応じて選択教科や課外授業を行っていることの妥当性を良く評価していることが分かる。

(7) 提出された課題（宿題）に対して、コメントを添えるなど事後指導を丁寧に行っている。



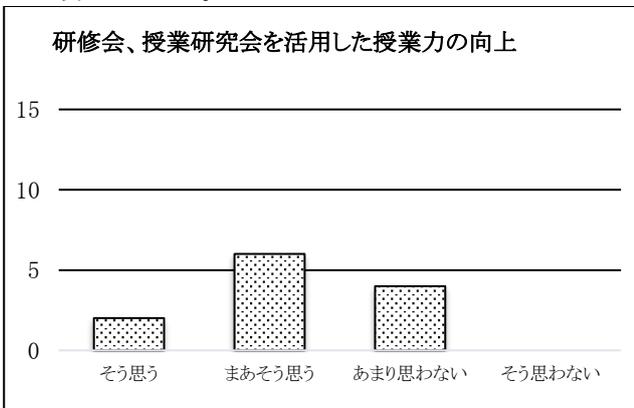
全体的に事後指導に努めていることが分かるが、「そう思う」の評価が低く、「まあそう思う」の評価が多いことから、課題を感じながら授業を行っていることが分かる。

(8) 学習年間指導計画どおりに授業を実施している。



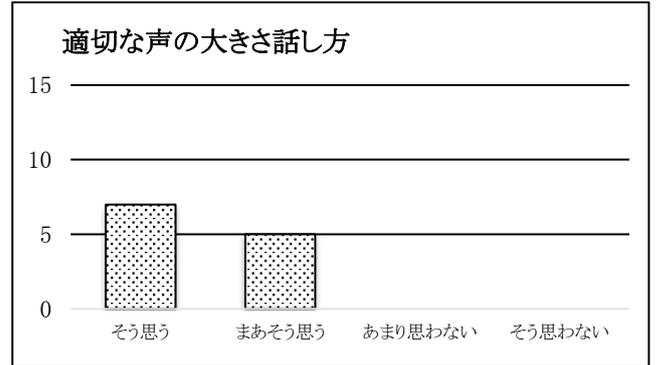
全体として評価が低い。年間指導計画は作成しても、生徒の状況により工夫した展開を行っていることも反映した結果と思われる。

(9) 各種研修会や研究授業を活用して授業力の向上に努めている。



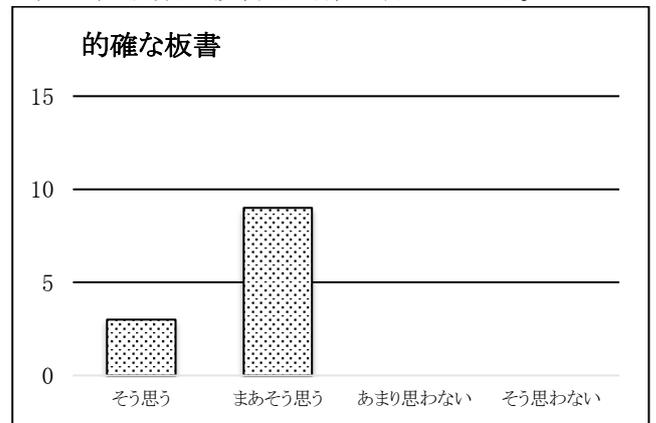
「あまり思わない」の回答が多いことから、研究授業が行われても参観が難しかったり校内での事後研究に参加が難しかったりなど、研修に対する要望はあるが十分に実現できていないことが分かる。

(10) 生徒が聞き取りやすいよう、声の大きさや話し方に留意している。



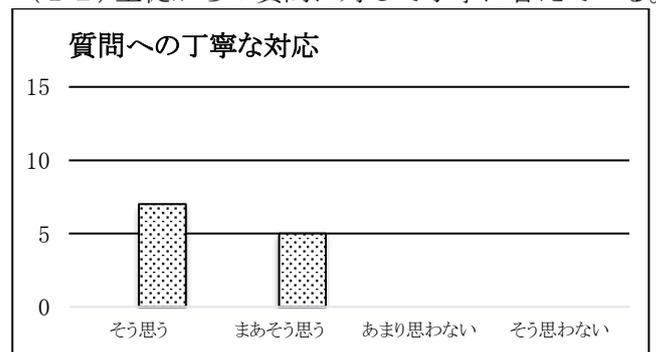
全体的に工夫し努めていることが分かる。

(11) 授業の板書を的確に行っている。



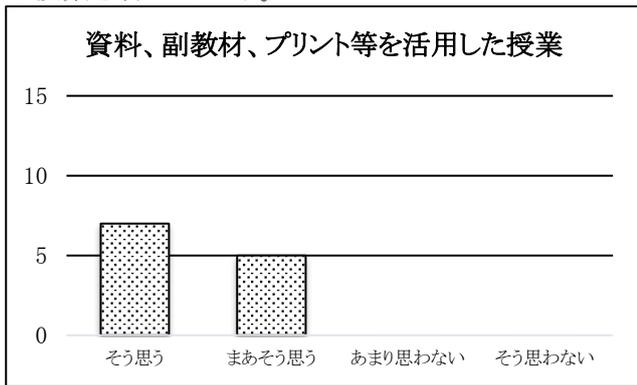
全体的に生徒にとって分かりやすい板書に努めていることが分かるが、「そう思う」の評価が低く、「まあそう思う」の評価が多いことから、課題を感じながら授業を行っていることが分かる。

(12) 生徒からの質問に対して丁寧に答えている。



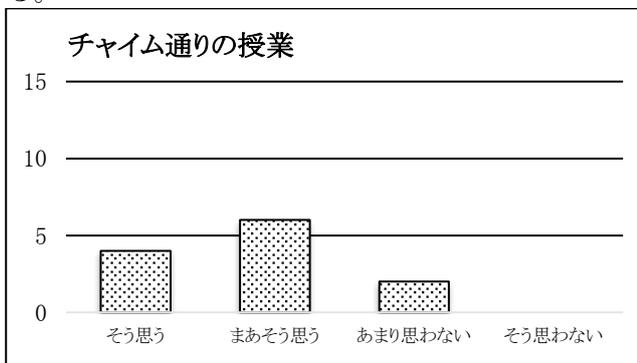
全体的に工夫し努めていることが分かる。

(13) 資料、副教材、プリント等を有効に活用して授業を行っている。



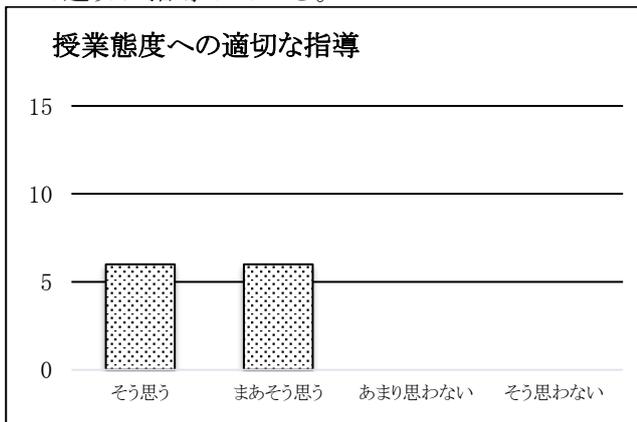
全体的に工夫し努めていることが分かる。

(14) 時間通り(チャイム通り)授業を行っている。



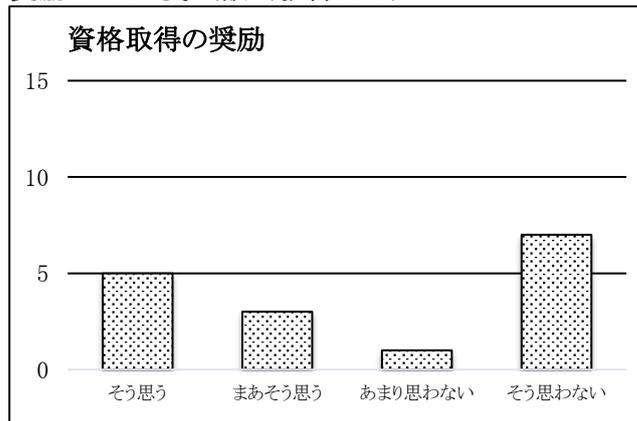
「あまり思わない」の回答があり、「まあそう思う」の回答が多いことから、全体として時間通りの授業の実施が難しいことが分かる。始業の遅れなのか、授業の延長なのか、各教科の状況を確認する必要がある。

(15) 授業中の私語や居眠りなど、授業態度について適切に指導している。



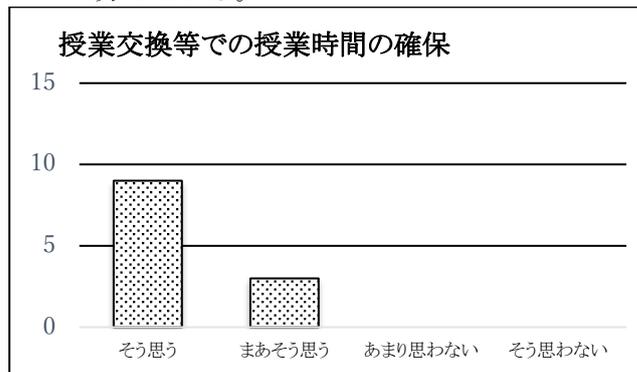
全体的に工夫し努めていることが分かる。

(16) 生徒の学習の動機付けとして、資格取得を奨励している。(該当教科のみ)



全体として意見が分かれている。現行の資格取得に向けた状況を良いと判断している教員に対し、他の資格取得か、現行の検定のさらなる充実を求めているのか、確認し改善する必要がある。

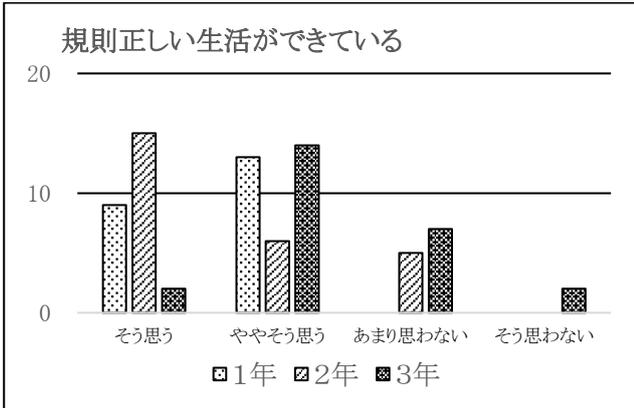
(17) 授業交換や代講等により授業時数の確保に努めている。



全体的に工夫し努めていることが分かる。

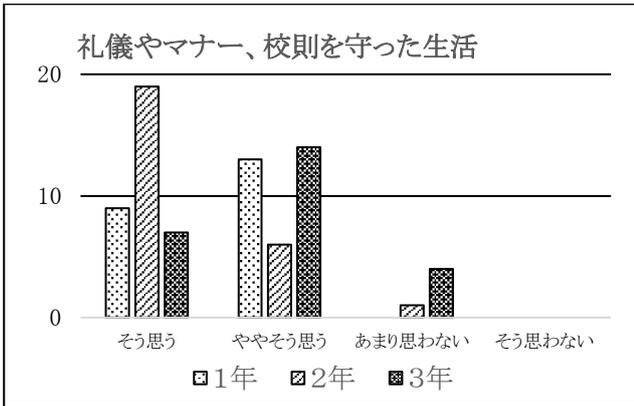
6 生徒アンケート結果

(1) 規則正しい生活を送ることができるよう心がけている。



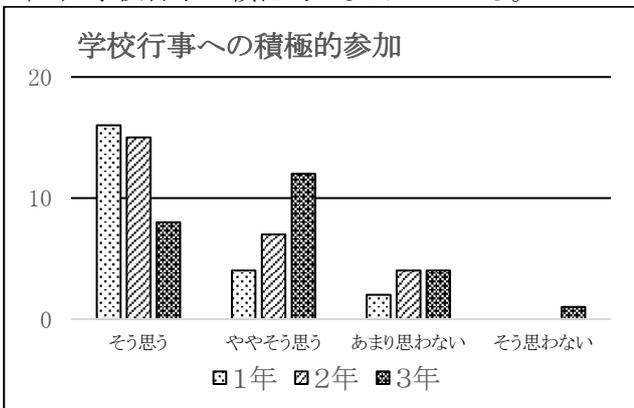
全体として規則正しい生活を心掛けていることが分かるが、2、3年になるにつれて、やや生活が崩れている傾向が分かる。

(2) 礼儀やマナー、校則を守って生活している。



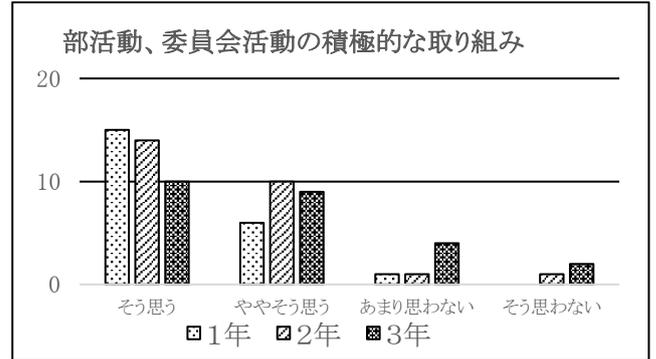
(1)と同様の傾向があることが分かる。同時に、2年は、礼儀やマナーを意識している生徒が多いことが分かる。

(3) 学校行事に積極的に参加している。



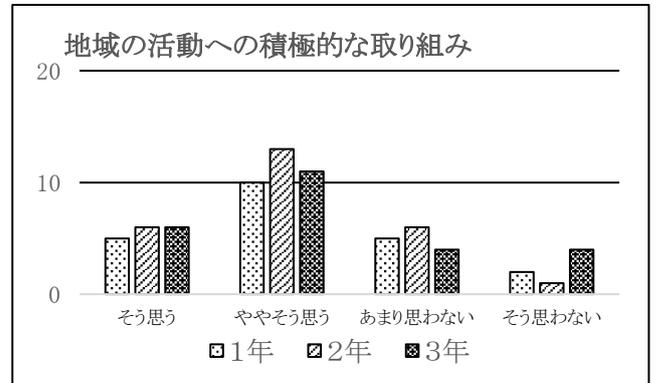
全体として積極的な意識をもって参加していることが分かる。やや3年は、進路に対する取り組みがあり、行事に対する意識を高くもって生活することの難しい状況が分かる。

(4) 部活動、専門委員会活動などに積極的に取り組んでいる。



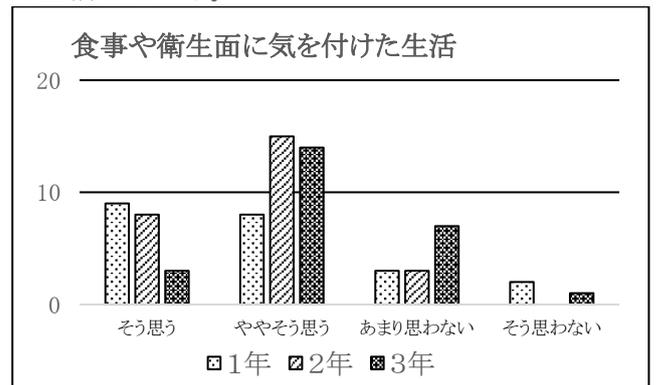
全体として積極的な意識をもって取り組んでいる。1年や2年は、諸活動に満足感をもって取り組んでいる様子が見られる。

(5) ボランティア活動などで地域の活動に積極的に取り組んでいる。



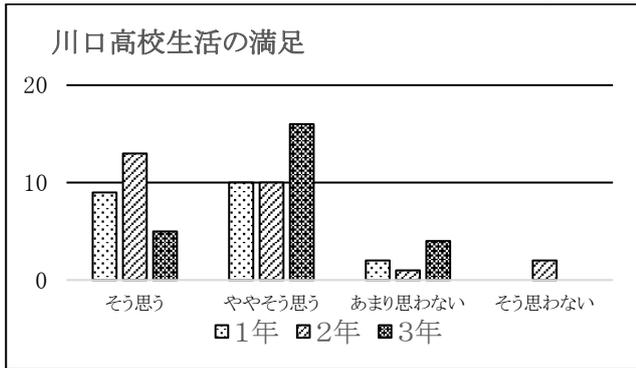
コロナ禍の影響からボランティア活動がなくなり、取り組んだ実感が乏しいことの結果とみられる。

(6) 自分の健康のため、食事や衛生面に気をつけて生活している。



全体として食事や衛生面に留意した生活が十分ではない様子が見られる。特に、進学等を控える2、3年の食に対する意識が高まることが課題である。

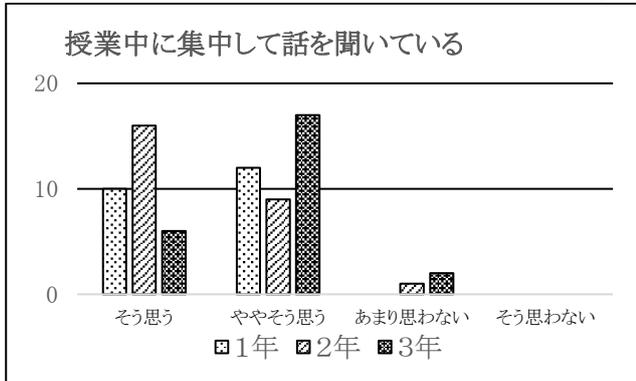
(7) 川口高校の学校生活に満足している。



全体的に満足感をもって生活していることが分かる。2年はやや満足感が高いものの、3年は、進路が迫った状況下で、落ち着かない生活をしている様子が分かる。

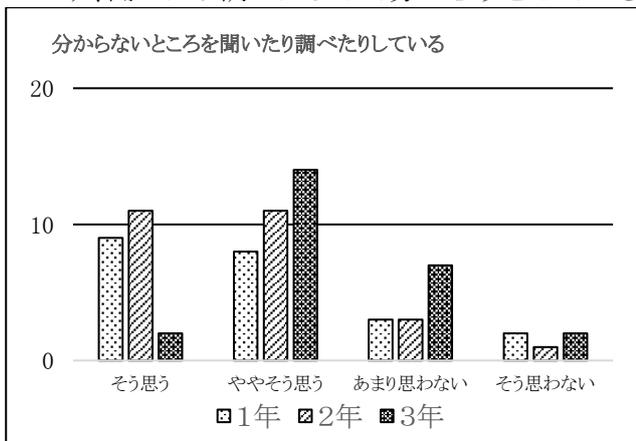
■ 授業・学習状況について

(8) 授業中、集中して先生の話聞いている。



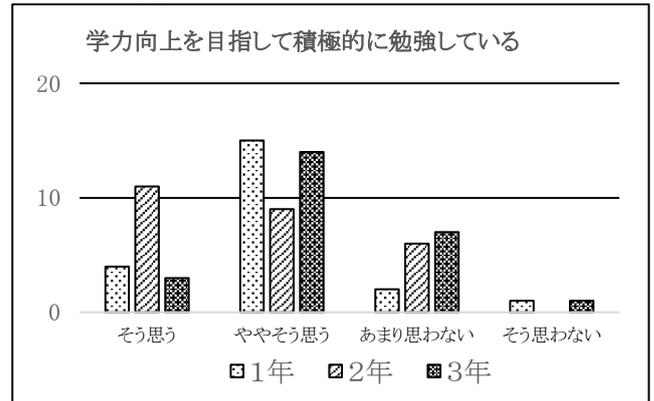
全体的によく取り組んでいるが、3年は、やや自己評価が低い。

(9) 授業で分からなかったところをそのままにせず、聞いたり調べたりして分かるようとしている。



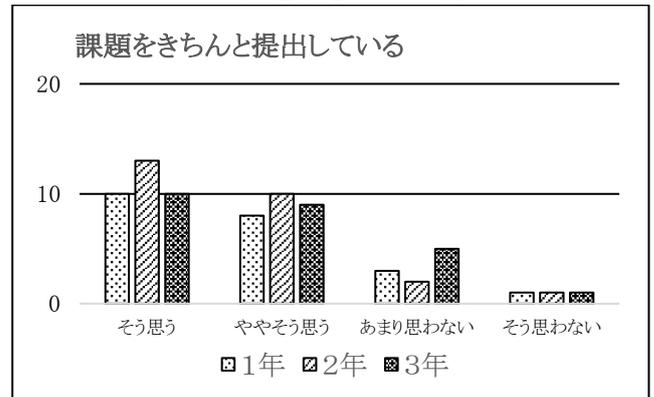
全体的によく取り組んでいるが、3年は、やや自己評価が低い。「あまり思わない」とする評価が各学年ともあることから、質問に躊躇したり、分からないまま経過したりしている生徒が複数いることが分かる。

(10) 学力の向上を目指して、積極的に勉強している。



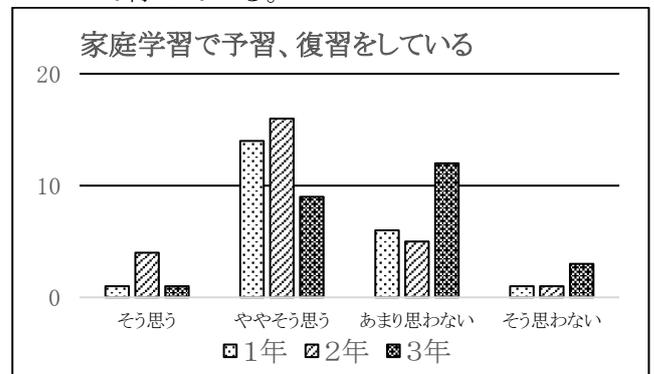
全体として、学力向上に対する意識がやや低いことが分かる。学年比では、2年がやや意識が高く、3年は低い。1年は、学力向上に対する意識が十分にもてておらず、戸惑いを感じながら学習に臨んでいることが感じられる。

(11) 出された課題をきちんと提出している。



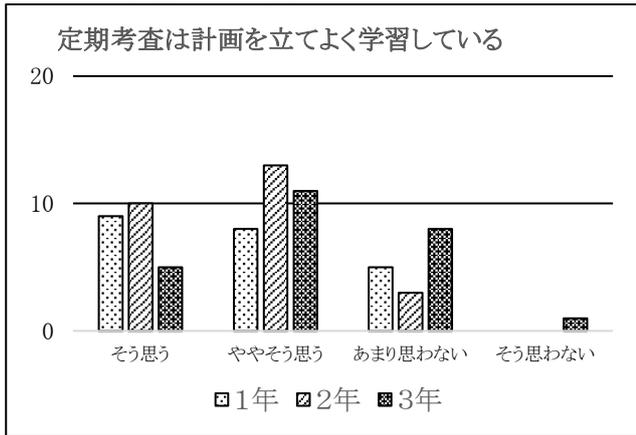
全体としてよく取り組んでいることが分かるが、「あまり思わない」が各学年で回答されていることから、課題の提出が十分できていない生徒がいることが分かる。

(12) 予習や復習など、家庭での学習を習慣として行っている。



全体として、家庭学習が十分ではないことが分かる。課題の取り組みはできてはいるが、予習や復習などの自主的な学習は、なかなか難しい実態が分かる。

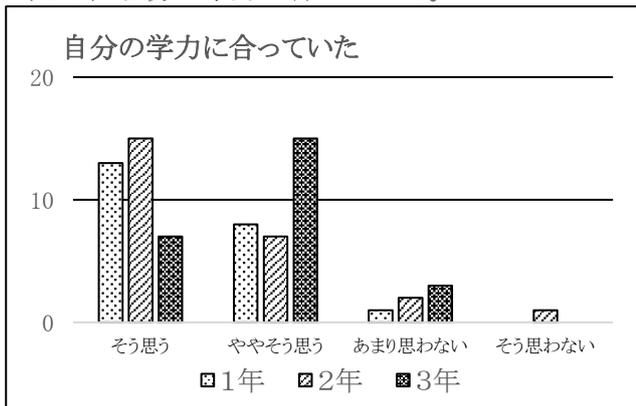
(13) 定期考査前は、計画を立てて、いつも以上に学習している。



全体としてよく取り組んでいることが分かるが、「あまり思わない」が各学年で回答されていることや「ややそう思う」とする回答が全体的に多いことから、定期考査に対する意識を高めて学習する態度を身に付けることが課題であることが分かる。

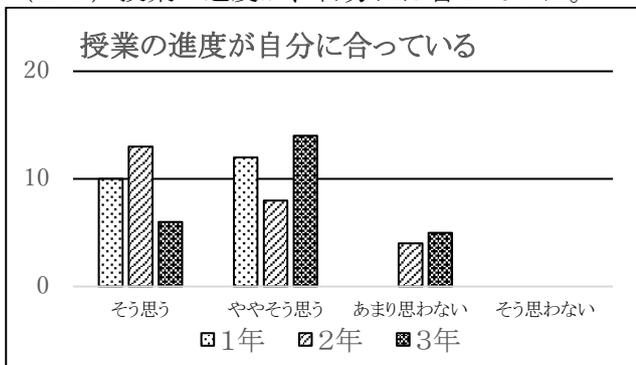
■ 習熟度授業について

(14) 自分の学力に合っていた。



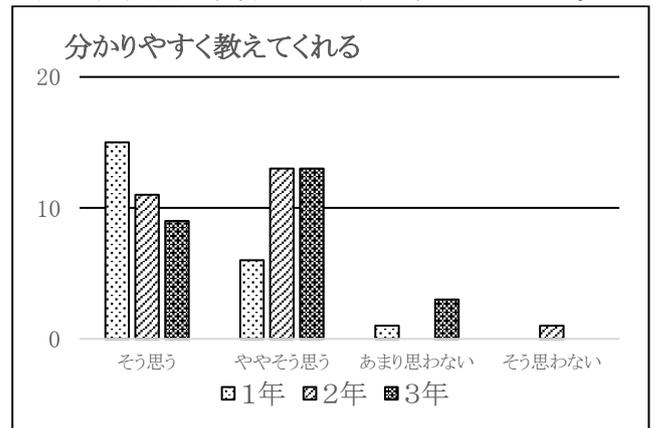
1, 2年は、自分の学力相応の授業として、習熟度授業に満足していることが分かる。反面、3年は、やや満足感が低いことが分かる。

(15) 授業の進度が、自分には合っていた。



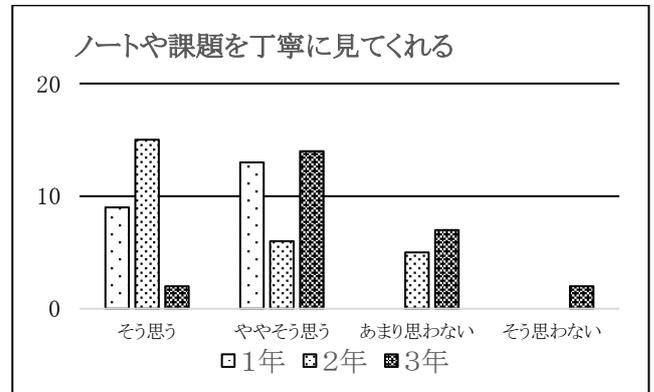
(14)と同様の傾向が分かる。その中でも、2年は、安定して授業に向かっている様子がうかがわれる。

(16) 先生が、分かりやすく教えてくれた。



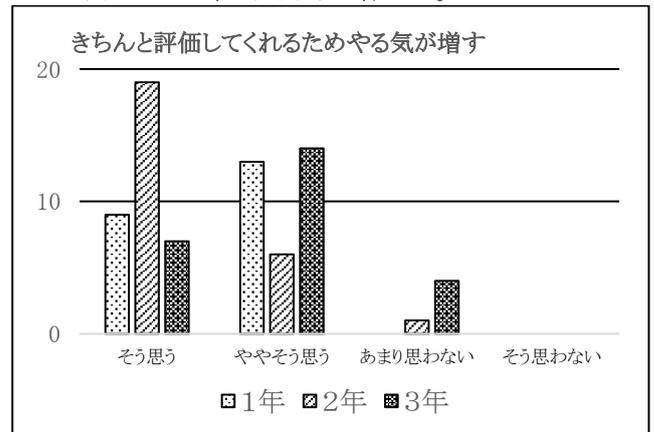
各学年ともに良い評価であり、授業に満足していることが分かる。

(18) ノートや課題などの提出物を先生がていねいに見てくれた。



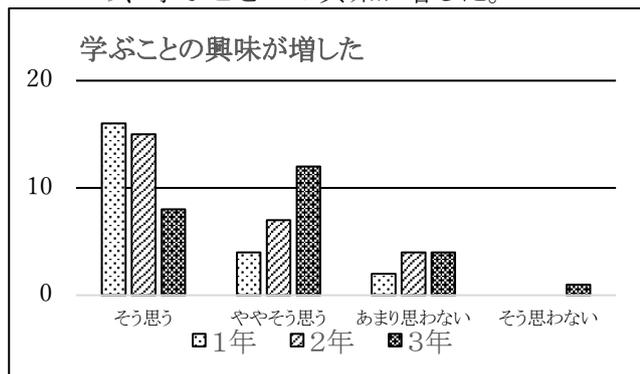
学年によってばらつきがあり、3年では、ノートや課題をよく見てほしいという思いがあることがうかがわれる。2年は満足している生徒が多い。

(19) がんばった分だけ先生がきちんと評価してくれたため、やる気が増した。



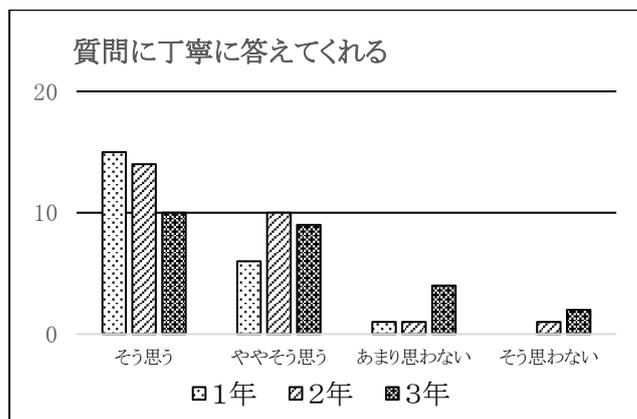
全体として良い評価である。特に2年は満足している生徒が多い。

(20) 教科書以外のことも先生は教えてくれたため、学ぶことへの興味が増した。



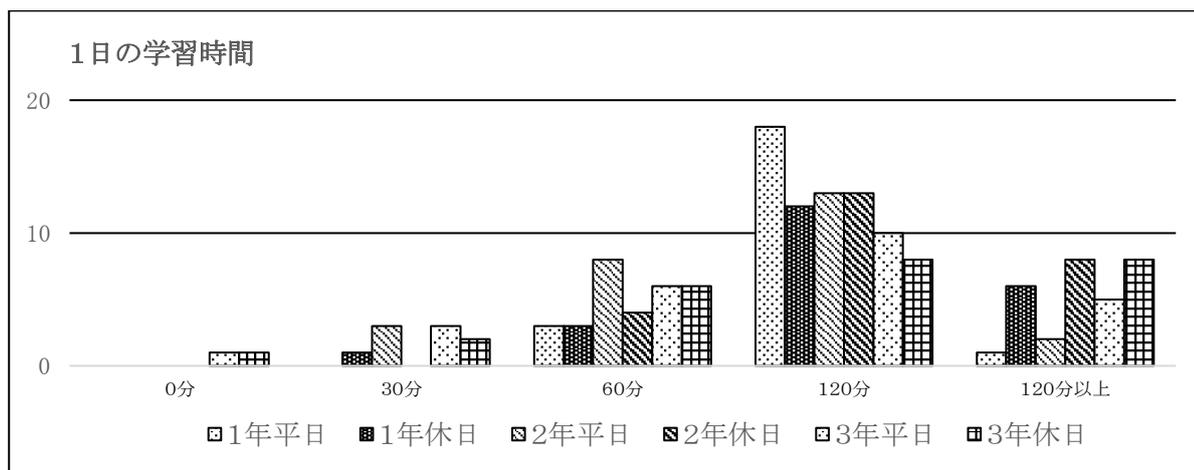
全体として良い評価である。特に1年は学習への意識が高まっている生徒が多く、2年も同様の傾向があることから、習熟度授業が生徒にとって効果的であることが分かる。

(21) 質問に先生がていねいに答えてくれたため、よく理解することができた。



全体として良い評価である。特に1年は学習への意識が高まっている生徒が多く、2年も同様の傾向がある。授業者が、生徒一人一人に丁寧に応じて指導していることから、習熟度授業が生徒にとって効果的であることが分かる。

家庭学習時間（1日）について



全体として、平日、休日ともに2時間程度の家庭学習を意識して取り組んでいることが分かる。

学年の傾向では、1年は、平日で2時間の学習を心掛けている生徒が多く、2年は、平日で1時間の学習の生徒が多い。3年は、2時間以上の学習をしている生徒が多く、進学に向けて努力していることが分かる。

6 自由記述（原文記載）

(1) 保護者

- ・ 昼休みの日（テスト、部活等）に15:00頃まで校内で残れるようにしてもらいたい。昭和村方面のバスが昼なく、迎えに行けない場合15:30頃のバスまで駅で待つことになる為。
- ・ 子どもから話を聞いていて、川高生をばかにしているなあとと思われる先生がいらっしゃいます。態度に出さず、個に応じた言葉かけや指導をお願いしたい。管理職の巡回等を実施し、生徒の困り感を把握していただければと思う。
- ・ すばらしい地域教育、ありがとうございます。
- ・ 一言でいいますと、学校や地域の方には大変感謝しております。川口高校へ入学できてとても安心しております。しかし、アンケートで答えを出せないものもあります。学校の様子がわかりません。試験の結果などもわかりませんし、もう少しメールを活用いただければうれしいです。
- ・ 今、このような時期なので、例年の様には、できないとは思いますが、子供たちのためよろしくお願

いします。

- ・ 息子は川口高校に大変満足しています。きっといい学校なんだと思います。
- ・ いつもお世話になっております。子供を朝から夜までめんどうをみて頂きありがとうございます。
- ・ 大変お世話になっております。娘との会話が乏しく学校での様子を把握していないのですが、私なりの評価を希望も込めて記入しました。
- ・ いつも本当にお世話になっています。娘からは勉強の事、友人関係の事、部活の事好きな人や友達との事など会えた時には聞いていますが、きっと色々悩む年頃でもあります。近くに居れない分、寮の友人に助けられたりもあると思います。時に娘も手を差し伸べる事も出来ていたら良いなど。勉強も次は赤点とらないぞ！と聞いた時本当に成長しているなど感じました。皆様のお陰です。ありがとうございます。ひきつづきご指導よろしくお願い申し上げます。
- ・ 僻地の小さな学校ならではの学びや少人数だから特化してできる寮生活のすべてが生徒ひとりひとりの社会生活に大きく反映してほしいと願います。
- ・ 何度も挫折しそうになるたびに、いろいろと働きかけていただきました。学校へは感謝しかありません。登下校で利用することも多い駅の中が、もう少し明るいと思いしますが、学校と地域で話し合うことはできないのかなと思うことはありました。

(2) 教員

- ・ とても良い学校だと思います。

(3) 学校運営協議会委員

- ・ 福島県内で新型コロナウイルス感染者が連日出ていた中で、先日の講演会に出席するに当たり、感染防止対策が行われているという信頼と参集範囲、人数、密集度合いを想定の上、多少の罪悪感をもって出席しました。(自分の職場では、職員の会議も少ない人数に制限しているため)。ところが、話をする方々がマスクを外して話されたので大変ショック、不安を感じました。先生方は、授業中にはマスクをされていると思うのですが、お互いに生活・行動歴の分からない人の集まりで、金山という高齢者ばかり、医療体制も決して十分ではない地域柄、余計に配慮いただけたらと思いました。
- ・ 中学時代不登校であった生徒が1日も休まずに登校し、礼儀やマナーを守り、大自然のふとこに抱かれ安心して生活・学習ができる環境が川口高校にあります。一人一人に応じた分かりやすい授業を見せていただきました。先生方の熱意が伝わってきます。地域みらい留学でさらに飛躍しましょう。
- ・ 現在の状況が不明な点があるため、数年前の記録も入れて記入しました。
- ・ 2つの寮の運営について協議することは重要であると考えます。
- ・ 評価するためにも、私はまだ学校運営について実際に自分の目で確認できたことが少なく思います。書面上での計画はとてもすばらしいです。もっと学校の現場に何かしらの形でかかわりを持てたら幸いです。
- ・ 多様な生徒に対するきめ細やかなご指導に加え、コミュニティ・スクール初年度の取り組み、ご対応も大変かと存じます。皆様、どうぞお身体を大事に、地域住民でもお手伝いできることがあれば、ドシドシお申し付けください。

(4) 生徒

① 1年

- ・ 人間関係が1度こじれると人数が少ないため面倒くさくなるから。寮のご飯を町寮と交換できる制度がほしい。校則を緩くしてほしい。
- ・ 校則を破っている先輩と後輩でやり方、接し方がちがう

② 2年

- ・ 昼休みくらいスマホを使っていいと思う。

③ 3年

なし